

2024年度ほくでんグループ環境目標に対する実績

環境指針	項目	目標	目標年度	対象範囲 ※1	2024年度環境実績	
1 地球温暖化対策とカーボンニュートラル 達成に向けた貢献	電源の脱炭素化	ほくでんグループ全体の発電部門におけるCO ₂ 排出量の低減	排出量ゼロを目指す	2050	G	1,156万t-CO ₂
			2013年度比で50%以上低減	2030	G	2013年度比△39%
		再エネ発電の拡大	再エネ発電（道外含む）※2 30万kW以上増	2030	G	累計4.0万kW
		安全性の確保を大前提とした泊発電所の活用	早期再稼働	—	H	泊発電所3号機の原子炉設置変更許可に関わる審査上の論点について、一通りの説明を終了
		火力発電所への水素・アンモニア・木質バイオマス、CCUSの導入	導入に向けた技術検討	～2030	H	<アンモニア> 苫小牧地域を拠点としたアンモニアサプライチェーン構築（苫東厚真発電所4号機のアンモニア20%転換）に向けた設計・検討を開始 <CCUS> 苫小牧エリアにおけるCCS事業（苫東厚真発電所4号機のCO ₂ 分離回収）の設計・検討を開始
	お客さま・地域の脱炭素化支援	ZEBコンサルティングの推進	コンサルティング受注件数に占めるZEB割合50%以上	2025	H	100%
		北海道内のEV普及拡大に向けた取り組み	EV・充電設備の導入促進	—	G	・展示会でのEV展示 ・EV充電スタンドの導入支援
			社有車のEV導入台数100台以上	2027	HN	累計導入台数：86台
		地域資源を活用した脱炭素プロジェクトの推進	自治体等との共同検討や積極的な提案活動	—	H	札幌市清掃工場の余剰電力を活用した、札幌市営地下鉄への電力供給の開始（供給開始は2024年4月1日から）
	再エネ導入拡大に向けた次世代型電力ネットワークの構築	北海道本州間連系設備の増強	新々北本（30万kW増強）の運用開始	2027	N	計画通り進捗
CO ₂ 以外の温室効果ガス排出抑制	六ふっ化硫黄（SF ₆ ）ガスの排出抑制	ガス回収率 点検時97%、撤去時99%	—	G	点検時99%、撤去時99%	
2 全地域の環境保全の推進	大気汚染防止	硫黄酸化物（SO _x ）排出量の低減	排出原単位0.6g/kWh	—	G	0.42g/kWh
		窒素酸化物（NO _x ）排出量の低減	排出原単位0.5g/kWh	—	G	0.46g/kWh
	有害化学物質の適正処理	低濃度PCB含有柱上変圧器の処理	期限内処理	2026 法定処理期限	N	処理重量417.8t、処理台数2,900台
3 会社形成に向けた貢献	産業廃棄物の排出抑制・再資源化等の推進		産業廃棄物 リサイクル率95%	2025	G	89.1%
	プラスチック資源循環の推進		廃プラスチック リサイクル率50%	2025	G	70%
4 多様性への配慮	生物多様性の保全	TNFDの枠組みを活用した事業活動による生物多様性への影響を分析・評価	TNFDの枠組みに基づく開示	2025	HN	当社ホームページへ開示(2025年6月)
5 情報開示と対話の推進	地域の皆さまとの対話の推進		環境保全やSDGs教育支援事業等あらゆる機会を通じた積極的な対話活動	—	G	・全道各地で海浜清掃活動 ・「ほくでん 北森カレッジ 共創の森」で植樹活動 ・SDGs教育支援事業の継続
その他	環境管理の徹底	環境法令の遵守	重大な環境法令違反件数ゼロ	—	G	0件
		従業員の環境意識の醸成	環境教育の実施とサステナブル行動の推進	—	G	・環境教育の実施 ・オフィスでの電力や水の使用量、コピー用紙購入量削減。 ・グリーン調達率：96.7%

※1 集計範囲 H=北海道電力、N=北海道電力ネットワーク、G=ほくでんグループ

※2 経営ビジョン公表後に導入が決定した電源の持分容量（運転開始前を含み、既設電源のリプレースを含まない）